

広報

No.117

TABAYAMA 丹波山



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

平成19年1月

編集と発行 丹波山村教育委員会 ■ 山梨県北都留郡丹波山村890 TEL ■ 0428-88-0211 FAX ■ 0428-88-0207
E-mail ■ info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL ■ http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



一枚の写真から…

1月7日は「お松引き」

各家で新年を迎えた門松が集められ、ひとつの大きなお松様となり、今年の干支「亥」も飾られました。

「今年も良い年でありますように」の願いを込め、村民みんなの手で道祖神まで引かれていきます。

木遣り歌とお囃子にあわせ、元気なかけ声が村中にこだまする。

ふるさとの祭り、いつまでも残していきたいですね。

主なもくじ

| | |
|----------------|---|
| 年頭のあいさつ…………… | 2 |
| 市町村合併を考える…………… | 3 |
| 村議会12月定例会…………… | 4 |
| 財政状況の公表…………… | 5 |
| 地域の出来事…………… | 6 |
| お知らせ…………… | 7 |
| 山梨県知事選挙…………… | 7 |
| 新成人の抱負…………… | 8 |

祝 新成人10人 希望の未来へはばたく!

1月2日、中央公民館において、平成19年の成人式が厳粛かつ晴れやかに行われました。

村外で暮らす新成人が帰省して、ふるさとの丹波山で同級生と一緒に祝いができるように、この日に成人式が行われるようになって、今年で37回目になります。



◀ 選挙権も大人の証



▲みんなで記念撮影、ピースはもう卒業?



▲久しぶりの再会に話もはずむ

明るく、元気な ふるさと丹波山に

丹波山村長 岡部政幸



新年あけましておめでとうございます。平成十九年の新春を、村民の皆様とともに迎えられますことを、心からお慶び申し上げます。私は村長就任以来、「明るく元気な村づくり」をスローガンに、村づくりを進めて参りました。

昨年四月の行政組織改革や事務事業の見直し、各地区や各種団体活動などにも積極的に参加することで、村民皆様の生の声に耳を傾けることに努めて参りました。現在、村が直面している課題は多々ありますが、最大の課題は市町村合併であります。市町村合併について、私は次のように考えております。

ひとつは「合併は一体感の醸成」です。合併した市町村が、一つ屋根の下に暮らす家族みたいに助け合い、支えあいながら一体感を築くことが大事であると考えます。また、「合併はゼロからのスタート」だということです。今までのことは一度リセットし、ゼロからスタートをして新しいふるさとを創っていくためには、何が必要であるかを新たに求めていくことが大切であると考えます。

さらに、「合併は再構築」だとい

うことです。私たちには思い切った発想の転換が求められており、本来に必要なものは大切に残していく、無いよりもあった方がよいもの、無くても良いものがあるならば、つらい選択ですが、思い切った変革していくことが必要であると考えます。

今が大変でも、今が苦しくても、同じ時代と一緒に生きる村民皆様とともに、力を合わせ、私たちの子や孫たちに自慢できる「ふるさと丹波山」を創ってまいりたいと考えています。

今後、甲州市との合併を前提に村づくりを進める訳ですが、本年度は、諮問的機関として「合併構想協議会(仮称)」を立ち上げ、検討していきたいと考えております。

そして、合併はチャンスとして捕らえ、お互いの持つ良さを持ち寄り、多くの課題を乗り越えていくための、礎の年としたいと考えているところです。

最後に、本年が皆様にとつて実り多い年となりますようご祈念申し上げますとともに、行政運営に對しまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

合併に関するこれまでの経過

| 年月日 | 主な内容、経過 |
|----------------|---|
| 平成14年11月26日 | 住民アンケートを実施。結果、東京都青梅市・奥多摩町との越県合併を望む意見が村民の83%を占めた。 |
| 平成16年9月28日 | 奥多摩町長選挙後、守屋武彦前村長が新町長と会談。住民の意向を伝えたが丁重に断られる。 |
| 平成17年5月10日 | 新村長に岡部政幸が就任。 |
| 8月23日 | 県合併推進審議会委員が来村。村の意向調査を行う。 |
| 10月26日 | 県合併審議会から枠組みの素案が発表される。丹波山村は大月市・上野原市との枠組みに位置づけられる。 |
| 12月5日 | 村長、奥多摩町長と会談。再度合併の意向を伝えるが丁重に断られる。 |
| 12月12日 ～16日 | 村内各地区を回っての地区別懇談会を実施。甲州市との合併を望む意見が全地区で大半を占める。 |
| 12月20日 | 県合併推進審議会から村長が招集され、個別ヒアリングを行う。村長は甲州市との合併を強く希望する。 |
| 平成18年3月23日 | 県合併推進審議会から2回目の枠組みが発表される。これまでの大月市・上野原市との枠組み構想に新たに甲州市との合併構想案が加わる。 |
| 6月27日 | 山梨日々新聞に甲州市長のコメント「丹波山と合併検討」と掲載される。 |
| 7月5日 | 村長、甲州市長のコメントに対し御礼とともに、夏まつり丹波へ招待する。 |
| 7月30日 | 甲州市長と助役、議会議長が夏まつり丹波に来賓として出席。 |
| 8月1日 | 甲州市助役・総務企画部長が来村。 |
| 8月11日 | 村長・助役が甲州市に出向き、両首長が会談。 |
| 8月25日 | 村長・助役・議会議長が甲州市に出向き、両首長、両議会議長が会談。合併に向け話を進めることで合意した。 |
| 8月26日 | 山梨日々新聞に「甲州市長と村長、トップ会談で合意」と掲載される。翌日27日には読売新聞と産経新聞にも掲載される。 |
| 9月7日 | 山梨日々新聞に「甲州市長、9月定例議会の所信表明で丹波山村との合併を推進する意向を明らかにした」と掲載される。 |
| 10月7日 | 朝日新聞に「初の合併揺れる丹波山」と掲載される。 |
| 10月23日 | 甲州市議会議員15名が丹波山村を現地視察。 |
| 11月15日 | 甲州市助役・収入役ほか幹部が丹波山村を訪問し、村幹部と意見交換。 |

市町村合併を考える！

村は今後、甲州市との合併を前提に村づくりに取り組んでいきます。

具体的な内容は、まだ何一つ決まっておりませんが、今年は諮問的機関として「合併構想協議会（仮称）」の立ち上げをいたします。

この協議会は、村議会、行政関係を始め、住民からの代表で構成されると思いますが、メンバーになられた方には、ぜひともご協力をいただきたいと思えます。

その後の流れとしては、役場内に事務局の設置と合併協議会の立ち上げ

具体的な事務のすり合せといった流れになってくるでしょう。

広報丹波山でも、随時、村民の皆様にお伝えしていきます。

合併に関するこれまでの経過の説明と、県市町村課発行の「平成17年度版・市町村のすがお」に掲載されている甲州市と丹波山村のデータをまとめてみました。

人口と世帯数は、平成17年国勢調査、高齢化率は平成12年国勢調査、その他のデータは、平成16年度末のもです。

甲州市、丹波山村のすがお

| | 甲州市 | 丹波山村 |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 人口 | 35,927人 | 780人 |
| 世帯数 | 11,665戸 | 359戸 |
| 面積 | 264.01km ² | 101.55km ² |
| 高齢化率 | 24.0% | 41.2% |
| 議員数 | 20人 | 10人 |
| 職員数(H17.11.1) | 427人 | 28人 |
| 水道普及率 | 71.5% | 97.6% |
| 下水道普及率 | 50.0% | 99.9% |
| 保育所数 | 10ヶ所 | 1ヶ所 |
| 小学校数 | 14校 | 1校 |
| 中学校数 | 6校 | 1校 |
| 病院数(病床数) | 1ヶ所(51床) | 0ヶ所(0床) |
| 診療所数 | 6ヶ所 | 2ヶ所 |
| 歳入決算額 | 177億5千9百万円 | 16億8千3百万円 |
| 歳出決算額 | 172億7千万円 | 15億8千8百万円 |
| 標準財政規模 | 89億7千9百万円 | 6億6千9百万円 |
| 財政力指数 | 0.497 | 0.084 |

謹 賀 新 年

今年も、村議会一同 よろしくお願いたします。



◀ 昨年11月の九州視察研修にて

村議会12月定例会

特別職、村議会議員、 一般職の日当を すべて廃止しました。

村議会の12月定例会は12月20日に開会し、同日に閉会いたしました。

審議された内容は、専決処分の承認1件、条例の改正5件、補正予算7件など計14件の議案、発議では「全国森林環境税の創設を求める意見書の提出」が提出され、すべて原案のとおり可決されました。

一般質問では、酒井重幸議員から「小学校・中学校の教育レベルの維持について」の質問がありました。

■特別職・一般職・議員の 旅費日当を廃止

それぞれの条例の改正により、村長・助役・教育長等の特別職、一般職員、村議会議員の出張に支給されていた旅費のうち、日当に当たる部分を、平成19年1月1日から廃止しました。

なお、各種委員の日当については従前のとおり支給されます。

■一般会計補正予算

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ、541万3千円を追加しました。

主な歳出は、

【総務費】 262万3千円

山梨県知事選挙の執行経費です。

【商工費】 210万円

温泉駐車場周辺の百合、桜の植栽経費です。

【教育費】 150万円

ささら獅子舞の花笠、小太鼓の購入費です。宝くじ助成事業で導入します。

【簡易水道会計補正予算

簡易水道会計補正予算は、歳入歳出それぞれ、1827万2千円を追加しました。

主な歳出は、東部地区簡易水道施設の改修工事費です。

財源は、県補助金が850万円、村債が800万円、一般会計繰入金が150万円です。

■介護保険会計補正予算

介護保険会計補正予算は、歳入歳出それぞれ、580万円を追加しました。

主な歳出は、居宅介護サービスと施設介護サービスの給付費です。

■広域連合の設立

後期高齢者医療制度とは、平成20年4月から始まる75歳以上の方を対象とする心身の特性や生活をふまえた独立した老人医療制度です。

山梨県後期高齢者医療広域連合は、山梨県内の全町村で構成し、後期高齢者医療に関する事務を共同処理するために設立します。

■全国森林環境税の創設

を求める意見書

森林のもつ公益的機能に對する新しい税金として「全国森林環境税」を創設し、森



▲成人式で祝辞を述べる木下議長



▲三条の湯のバイオ式トイレ

林を有する山村地域の市町村が、その維持・育成のための財源を確保できるように求めるもので、青柳安江議員の発議で提案されました。

■一般質問

酒井重幸議員から「小学校・中学校の教育レベルの維持について」の一般質問がありました。

「村単教員、非常勤講師の採用により維持してきた教育レベルを、新年度以降どのような基本方針で考えているのか」の質問でした。

質問に対し、岡部寛一教育長は「新年度も小学校では複式対象学級が1学級生じてしまうため、児童の学力向上のため複式学級は避けたい」と考えております。

また、中学校においても専門教師が配置されていない教科担任を配置できるように県教委に対して働きかけていきたい」と答弁しました。

平成 18 年度 上半期

財政状況

平成 18 年 4 月～9 月

平成18年度上半期(4月1日～9月30日)の歳入歳出状況について公表します。

一般会計では、予算額11億7,800万円のところ、収入済額は5億6,621万6千円、予算額に対する収入率は48.1%でした。

歳出では、支出済額は3億5,264万9千円、支出率は29.9%となっています。

※予算額は9月補正後の金額で、歳入科目の「地方譲与税等」とは、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得交付金、地方消費税交付金、特別地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金の合計です。

■一般会計歳入

(単位：千円 %)

| 科 目 | 予算額 | 収入済額 | 収入率 |
|---------|-----------|---------|-------|
| 村 税 | 61,670 | 40,522 | 65.7 |
| 地方譲与税等 | 27,731 | 11,986 | 43.2 |
| 地方交付税 | 580,000 | 448,655 | 77.4 |
| 分担金・負担金 | 5,359 | 2,530 | 47.2 |
| 使用料・手数料 | 4,295 | 2,051 | 47.8 |
| 国庫支出金 | 8,024 | 457 | 5.7 |
| 県支出金 | 53,080 | 1,824 | 3.4 |
| 財産収入 | 659 | 546 | 82.9 |
| 寄付金 | 1 | 0 | 0.0 |
| 繰入金 | 165,000 | 0 | 0.0 |
| 繰越金 | 15,000 | 45,417 | 302.8 |
| 諸収入 | 141,481 | 1,228 | 0.9 |
| 村 債 | 115,700 | 11,000 | 9.5 |
| 合 計 | 1,178,000 | 566,216 | 48.1 |

■一般会計歳出

(単位：千円 %)

| 科 目 | 予算額 | 支出済額 | 支出率 |
|--------|-----------|---------|------|
| 議会費 | 27,696 | 12,975 | 46.8 |
| 総務費 | 128,377 | 60,216 | 46.9 |
| 民生費 | 143,694 | 38,679 | 26.9 |
| 衛生費 | 60,224 | 16,532 | 27.5 |
| 農林水産業費 | 156,571 | 21,981 | 14.0 |
| 商工費 | 76,116 | 29,161 | 38.3 |
| 土木費 | 212,789 | 3,370 | 1.6 |
| 消防費 | 46,551 | 21,766 | 46.8 |
| 教育費 | 95,680 | 36,696 | 38.4 |
| 災害復旧費 | 2 | 0 | 0.0 |
| 公債費 | 227,800 | 111,273 | 48.8 |
| 諸支出金 | 500 | 0 | 0.0 |
| 予備費 | 2,000 | 0 | 0.0 |
| 合 計 | 1,178,000 | 352,649 | 29.9 |

■特別会計歳入歳出

(単位：千円 %)

| 会 計 | 予算額 | 収入済額 | 収入率 | 支出済額 | 支出率 |
|--------|-----------|---------|-------|---------|------|
| 国保(事業) | 113,856 | 24,148 | 21.2 | 45,171 | 39.7 |
| 国保(直診) | 96,470 | 29,930 | 31.0 | 42,799 | 44.4 |
| 老人保健 | 123,857 | 51,883 | 41.9 | 48,483 | 39.1 |
| 簡易水道 | 40,974 | 5,270 | 12.9 | 6,627 | 16.2 |
| 水源の里 | 39,660 | 23,435 | 59.1 | 15,940 | 40.2 |
| 下水道 | 392,132 | 56,636 | 14.4 | 81,017 | 20.7 |
| 有線テレビ | 4,638 | 7,317 | 157.8 | 1,429 | 30.8 |
| 教育奨励資金 | 5,000 | 2,802 | 56.0 | 3,000 | 60.0 |
| 介護保険 | 63,065 | 37,047 | 58.7 | 24,611 | 39.0 |
| 介護サービス | 963 | 32 | 3.3 | 0 | 0.0 |
| 温泉事業 | 192,600 | 88,566 | 46.0 | 58,051 | 30.1 |
| 合 計 | 1,073,215 | 327,066 | 30.5 | 327,128 | 30.5 |

特別会計では、合計で予算総額10億7,321万5千円のところ、収入済額は3億2,706万6千円、収入率は30.5%でした。

歳出では、支出済額は3億2,712万8千円、支出率は30.5%となっています。

それぞれの会計ごとの歳入歳出状況は、右の表のとおりです。

よい子のみんなには、 サンタさんからプレゼント！

12月16日(土)、晴れ。

中央公民館において「第34回保育所クリスマスお楽しみ会」が行われました。

この日に向けて一生懸命練習してきた9人の園児たち。

歌におゆうぎ、じょうずにできました。

心が“ホッ”とする1日でした。



門道神には、 こわ〜い顔を書くんだよね！

11月17日(金)、曇り。

「丹波小学校オープンスクール」が行われました。

文化財保存会の嶋崎会長から門道神の作り方を教わりました。

その後は、待ちに待った「ふれあい収穫祭」です。

みんなで育てたサツマイモを落ち葉で焼いて焼きいもづくり。

あったかくて、おいし〜い1日になりました。

地域の出来事

Topics & News

身近なニュース・出来事などお知らせください。村ホームページ「タバスキーブログ」でも掲載しております。

WITH YOUR SMILE つなごう心のハーモニー！

11月25日(土)、晴れ。

「第19回丹波中学校定期音楽祭」が開催されました。

生徒たちの合唱や演奏のほか、弦喜会による大正琴の演奏、中村朱見さんのソプラノ独唱、高齢者による合唱、駐在所のおまわりさんと先生方のユニット「TAKEI BAND WITH OZAWA & HOSAKA」のセッションも行なわれました。



消防団の友情連携プレー、 三か町村模擬火災訓練！

11月12日(日)、晴れ。

奥多摩町、小菅村、丹波山村の消防団による「三か町村合同模擬火災訓練」が実施されました。

この三か町村には、消防団の相互応援協定が結ばれていて、相互の消防力を活用して災害による被害を最小限に防止するため、毎年合同で訓練を行なっています。

お知らせ Information

■のめこい湯
臨時休業のお知らせ。

丹波山温泉のめこい湯では、源泉管内の清掃作業のため、1月15日(月)～2月28日(水)まで、臨時休業いたします。昨年12月に管内清掃を実施したところ、汚れが予想以上に蓄積しているため、再度除去作業が必要になりました。期間中は、温泉スタンド、直売所も休業いたします。長期休業となり、ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力いただけますようお願いいたします。

(温泉交流課)

■野焼きは
禁止されています。

家庭から出たゴミや廃品、解体した家屋から出た木くずや廃置など廃棄物の野外焼却は法律で禁止されています。これらを地面に穴を掘っての焼却、ドラム缶での焼却、簡易な焼却施設での焼却などを行った場合は、廃棄物処理法により処罰されます。

全員が協力して違法なゴミの野焼きをなくしましょう。
(住民生活課)

■はたちの献血
キャンペーン実施中。

新たに成人する「はたち」の若者を中心として広く献血の協力を呼びかけるため、1月から2月末まで「はたちの献血キャンペーン」を実施します。例年、冬場から春先にかけては、風邪などで体調を崩す方が多いことから、献血者が減少してまいります。そこで、1月から2月末までを「はたちの献血」キャンペーンとして、若者を中心に献血の協力を呼びかけます。平成18年10月から、献血手帳が免許証サイズのカードに変わりました。

(住民生活課)

■鹿・猪の狩猟期間が
延長されます。

増えすぎた野生鳥獣による農林業や森林への被害をなくするため、山梨県ではニホンジカとイノシシに限り、狩猟期間を1ヶ月延長し、3月15日(木)までとします。

期間中に農林作業、山野散策をされる方は十分に注意されるようお願いいたします。
(総務観光課)

■確定申告は
正しく、お早めに。

平成18年分の所得税の確定申告は、2月16日(金)～3月15日(木)までですが、還付申告は、1月4日(木)から受け付けております。贈与税の申告と納税は、2月1日(木)～3月15日(木)です。個人事業者の消費税及び地方消費税の申告と納税は、1月4日(木)～4月2日(月)までです。

提出期限間近になりますと、税務署の窓口が大変混雑いたしますので、申告書の提出はお早めにお願いたします。国税庁のホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して、申告書を作成することができます。

<http://www.nta.go.jp/>
<http://www.e-tax.nta.go.jp/>

また、申告書の書き方などについての相談会も各地で開催しますので、詳細についてはお問い合わせください。

【お問い合わせ】
大月税務署
電話 0554(22)3153
(総務観光課)

■自衛官を募集します。

自衛隊山梨地方協力本部では、次のとおり自衛官の募集を行っております。

【二等陸海空士】

陸上(技術系を除く)は2年、海上・航空は3年を1任期(以降、2年を1任期)として任用します。

【資格】

日本国籍を有する18歳以上27歳未満の男子。

【受付期間・試験日】

年間を通じて行っており、試験も毎月実施しております。

【お問い合わせ】

自衛隊山梨地方協力本部
電話 055(253)1591
大月地域事務所
電話 0554(22)1298
(住民生活課)

■文化協会で
一緒に活動しましょう。

村文化協会では、華道、書道など、これまでの活動に加え、郷土研究や自然観察、写真など、新たな部門やテーマを増やし、新年度から新しくスタートします。

文化、芸術活動に興味のある方や、実際に活動されているグループなどありましたら、一緒に活動しましょう。

これを機に始めてみたい活動も歓迎いたします。受付は随時行っております。
(教育委員会)

1月21日(日)は、山梨県知事選挙です

■ 投開票日は、1月21日(日)です

- 【投票日】 平成19年1月21日(日)
- 【投票時間】 午前7時～午後7時
- 【投票所】 第1投票所 丹波小体育館
第2投票所 鴨沢公民館

■ 期日前投票は、1月20日(土)まで

- 【投票期間】 1月5日(金)～20日(土)
- 【投票時間】 午前8時30分～午後8時
- 【投票場所】 役場一階相談室

※詳しくは、丹波山村選挙管理委員会 電話 88-0211

祝

新成人、抱負を語る!

喜びの新成人10人に、希望と抱負を聞いてみました。



成人になったからには、社会人としての責任を持ち、何事にも前向きに取り組んでいきたいと考えています。

嶋崎 翔さん
(奥秋・恵さん)
ウェブデザインの勉強中です!



社会人としての自覚を持って、しっかりがんばっていきたいと思います。この村で育ってきたことを誇りに思います。

吉野友里恵さん
(鴨沢・勝一さん)
春から介護福祉施設で働きます!



成人を迎えて、仕事の面でもいろんな面でも責任を持ち、何事にもがんばっていききたいと思います。

岡部博美さん
(押垣外・豊喜さん)
ご存知、のめこい湯の笑顔娘!



まだ成人した実感が無いのですが、これから一生懸命、自分なりにがんばっていききたいと思います。

今井勝人さん
(奥秋・光男さん)
やまびこ食堂の頑張り屋さん!



20歳になったという実感がわかないけれども、責任を持ってこれから社会へ出て貢献していきたいと思っています。

橋詰和博さん
(高尾・武さん)
児童福祉について勉強してます!



20歳になって、これからは周りの人出来るだけ迷惑をかけないように生きていきたいと思っています。

岡部知花さん
(奥秋・秀樹さん)
電子機器の会社で頑張ってます!



今の仕事で、これからも技術など学んでいき、これから夢とか探してそれに向かってがんばっていききたいと思います。

河村 亮さん
(鴨沢・義信さん)
自動車部品会社で頑張ってます!



自覚を持って、責任を果たしたいと思います。自分の目標もこれから見つけてがんばっていききたいと思います。

河村卓也さん
(高尾・透さん)
コンビニのバイトに励んでいます!



20歳まではこれからの人生の為の下地づくり。学んだことを基に、これからの人生をがんばっていければいいと思います。

河村啓太さん
(鴨沢・清久さん)
宝飾デザインを勉強してます!



色々な面で成長していければいいと思っています。そして責任を持ち、夢なども見つけていきたいと思っています。

今井由美さん
(奥秋・光男さん)
ご存知、やまびこ食堂の看板娘!